



平成29年度 さいたま市立大谷場中学校の教育

【学校経営の基調】

公教育の使命と本校の歴史と伝統を自覚し、人間尊重・人権尊重の基盤に立って、創意に満ちた教育活動を展開し、良き校風のもと、生涯学習の基礎を培い、保護者や地域の信頼に応える。

○関係法令等
○さいたま市学校教育ビジョン
「4つの目標と8つの方針」
夢をもち、未来を切り拓く、
さいたま市の子どもの育成



【目指す生徒像の具体的な取組】

- 進んであいさつができる
- 進んで学習に取り組み、互いの良さを認め合い、高めあえる
- 誰にでも優しさと思いやりのある言動がとれる(言語環境を整える)
- 積極的に心身を鍛える
- 困難な課題から逃げることなく、何事にも粘り強く取り組み、目標の実現に向けて直向きに努力する

【学校教育目標】

「より高く、より広く、より深く、より強く」

自立・共生・練成

<目指す生徒像>

- 自ら進んで学習する生徒(自立学習)
- 心豊かな生徒(共生)

【学校経営方針】

- 基礎的、基本的な学習内容の確実な習得と、表現力の育成を重視した指導を展開するとともに、指導と適正な評価との一体化を図り、生徒の学力向上を図る。
- 校内にあいさつがあふれ、人と人との心の触れ合いのある温かな校風の醸成に努め、生徒が通い甲斐を、教職員が働き甲斐を実感できる学校の実現をめざす。
 - 小・中一体型校舎の利点や特性を生かした特色ある教育活動を展開し、小・中一貫教育の一層の推進、充実を図る。
 - 家庭・地域との連携を図り、保護者、地域から信頼される学校づくりを推進する。

【目指す教師像】

- 豊かな人間性を身に付け、指導力を磨き、高めるために、常に学び続ける教師
- 日々、生徒とともにある教師
- 組織として、協働する教師
- 自らの健康に留意し、日々意欲をもって職務を遂行する教師
- 広く社会の事象に目を向け、社会常識を身に付けている教師
- 教育公務員としての職責を果たし、保護者・地域から信頼される教師

【目指す学校像】

- 明るいあいさつ、笑顔と歌声があふれる学校
- 落ち着いた環境の中で、「わかる、できる、もっと学びたい」と生徒が実感できる学校
- 互いの良さを認め合い、生徒、教職員相互の温かな心の触れ合いがあり、互いに切磋琢磨しあう学校
- 危機管理、整理、整頓、整備が行き届き、安全・安心な学校
- 保護者・地域から信頼される学校

【生徒・保護者の願い】

- ・授業に積極的に取り組みたい
- ・わかる授業を提供して欲しい
- ・家庭学習にしっかり取り組みたい
- ・自分の意見や悩みを聞いてほしい
- ・地域や保護者の願いを的確に把握し、応えて欲しい

【学校研究主題】

「生きる力をはぐくむ
指導の工夫」
一教科等の指導における
思考力・表現力の育成

【研究の重点】

言語活動の充実

【今年度の重点・努力点】

- 確かな指導力に基づく、豊かな学びを実現する**
 - ① 基礎・基本の確実な定着を図るために、個に応じた丁寧な学習指導(少人数、T・T、補充学習)を工夫し、自立学習ができる生徒を育成する。
 - ② 表現力の育成を主眼にした授業研究を推進する。
 - ③ 読書活動を推進する。(朝読書、学校図書館利用の推進)
 - ④ 体育的な行事の工夫や体力アップメニューの取組を継続、推進する。
 - ⑤ 生徒一人ひとりが、将来の夢や希望をもち、その実現に向けて直向きに努力しようとする意識をもたせる。自分の意志と責任で、主体的に進路選択ができるよう、系統性を意識した進路指導・キャリア教育の充実を図る。
- 生徒に自己存在感をもたせ、共に協力しあい、高めあう豊かな心を育成する。**
 - ① 生徒とのあいさつ、会話などから、生徒の小さな心の変化をとらえ、生徒に寄り添ったきめ細やかな指導に努める。
 - ② 道徳の教科化を視野に、学年、学校全体で計画に基づく着実な道徳の時間の授業実践を行い、道徳の実践力を育成する。(生徒一人ひとりが、安心できる「居場所づくり」に配慮し、差別やいじめを絶対にしない、させない、許さない環境を実現する。また、言語環境を整える。)
 - ③ 学校、学年行事を通じて、生徒の自治力を育成する。また、集団の一員として生徒同士が協力する大切さ、達成した喜びを実感できるようにする。
 - ④ 生徒が相談しやすい環境を整え、教育相談を充実させ、不登校(気味な)生徒を一人でも減らすと共に、積極的な生徒指導を推進する。
 - ⑤ 小・中間の情報交換を含めて連携を推進し、通常学級での特別支援教育の視点に立ったきめ細やかな指導の充実を図る。
 - ⑥ 日々の清掃を大切に、清潔で美しい教育環境を実現する。生徒・教職員・保護者が協力して、学校環境美化を推進する。
 - ⑦ 「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」や「命の支え合い」等の授業を通じて、生命尊重の意識を醸成する。
 - ⑧ 「学校ファーム」を充実させ、学校緑化、食育を推進する。
- 安全、安心な教育環境を整備し、保護者、地域から信頼される学校を実現する。**
 - ① 毎月の安全点検結果をもとに、迅速な対応・処置を図る。
 - ② 個人情報等情報管理の徹底を図る。
 - ③ 小・中一体型の校舎の利点を生かし、小・中一貫教育の在り方を研究、推進し、中学校への進学に資する具体的な連携を図る。
 - ④ 危機管理マニュアルに基づく、適切、迅速な対応を図る。
 - ⑤ PTA、地域との連携を重視し、校内外での生徒、教職員の積極的な参加を促していく。
 - ⑥ 地域の教育力を活用し、『チャレンジスクール』の計画的な実施により、自立学習が実践できる生徒を育成する。

【家庭・地域との連携活動】

- ・学校評議員
- ・学校関係者評価委員会
- ・いじめ対策委員
- ・民生児童委員
- ・大谷場中学校PTA
- ・学校だより、学年だより
- ・保護者会、学級懇談会
- ・学校公開、地域指導者
- ・土曜チャレンジスクール
- ・SSN

【本校の特色】

自立学習・共生・練成

- ・明るく元気なあいさつ
- ・落ち着いたけじめのある授業
- ・活気溢れる学校、学年行事
- ・活発な生徒会、委員会活動部活動
- ・整理、整頓が行き届き、安心、安全な学校

学習活動

教育活動の実践

学年・学級経営

- ・教科指導・特別活動(学級活動、学校行事、生徒会活動)
- ・道徳の時間・総合的な学習の時間
- ・潤いの時間(人間関係プログラム)・生徒指導・教育相談
- ・特別支援教育・健康教育・安全教育・進路指導・人権教育・情報教育・国際教育・環境教育・福祉教育

- 1 学年 育て! 緑の樹 ・自ら進んで行動しよう。・互いに高めあう仲間を作ろう。・何でも挑戦し、やりとげよう。
- 2 学年 熱い心もち、成長する集団 ・意欲的に授業に参加し、計画的に学習を進めよう・基本的生活習慣を確立し、自分の良さを伸ばしていこう・温かいつながりを大切にし、強力な信頼関係を築いていこう
- 3 学年 青空のようにさわやかに・積極的な学習習慣を付け、自分の進路を実現しよう・それぞれ最後となる行事を通して、仲間との信頼をさらに強くしよう・物事を見通す力を付け、自分に負けない自分を育てよう

具体的な改善

【学校評価】

生徒・保護者・地域住民・教職員